その２　　　　　　　　　　　　（表）

地球温暖化対策報告書（その２）

1　事業所等の概要

事業所等の名称	三鷹市立第一中学校
事業所番号	A 1 0 3 7 － 0 0 2 6
事業所等の所在地	〒 1 8 1 － 0 0 1 3　区市町村名：東京都三鷹市
	町名番地以下：下連雀9－10－1
事業所等の延床面積	11,509.00 m^2
事業所等の実績年度のエネルギー使用期間	■ 1年度分　□ 1年未満
所有形態	■ 自己所有　□ 他者所有
報告範囲	■ 建物の全部　□ 建物の一部（テナント）　□ 建物の一部（その他）
報告範囲の主たる用途	□ 事務所　□ 商業施設（物販）　□ 商業施設（飲食）　□ 工場　□ 複合施設　■ その他
日本標準産業分類における細分類番号	8 1 3 1
連鎖化事業区分	□ 直営店　□ 加盟店　■ 非該当
前年度の報告内容からの変更点	

2　原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（2018年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑭×0.0258）		① 134	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量（②=⑮）	② 257	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量（③=⑯）	③ 8	t
	総計（④=②+③）	④ 265	t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量（⑤=②×1000/事業所等の延床面積）	⑤ 22.3	kg-CO_2/m^2

3　二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量（GJ） ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量 排出係数 ⑨	二酸化炭素排出量 排出量※1（t） ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス		□	Nm^3	39,100.2	45.00	1,759.5	0.014	87.7
	その他（灯油）		□	L	108.0	36.70	4.0	0.019	0.3
	その他（ガソリン）		□	L	20.0	34.60	0.7	0.018	0.0
	その他（）		□		0.0				
	その他（）		□		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間（8時～22時）	□	kWh	346,763.0	9.97	3,457.2	0.489	169.6
		夜間（22時～翌日8時）	□	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）		□	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※2				kWh	⑫ 0.0	9.76	⑪ 0.0	0.489	⑬ 0.0
合計							⑭ 5,221.4		⑮ 257.6
その他	水道及び工業用水道		□	m^3	12,650.0			0.251	3.2
	公共下水道		□	m^3	12,650.0			0.439	5.6
合計									⑯ 8.7

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000　⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

（日本工業規格A列4番）

（裏）

4　地球温暖化対策の実施状況

		重点対策 対策番号	重点対策 対策名	その他対策 対策番号	その他対策 対策名
組織体制の整備		A202	温暖化対策推進担当の配置		
		A203	具体的な取組目標と内容の設定		
		A204	取組状況の点検体制の構築		
エネルギー等の使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
		B102	関連他者からの情報を加えて把握		
		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		CB04	採光を利用した消灯の実施		
		CB21	バックヤードのこまめな消灯		
		CB27	営業前後の客室不要空調の停止		
		CB37	4S（整理・整頓等）の実施		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況	□ 目標達成した。

5　提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	□ 有　■ 無					
目標値等（選択）	ベンチマーク区分		ランク	CO_2削減率（前年度比）		%
	CO_2排出量（延床面積当たり）		kg-CO_2/m^2	CO_2排出量（総量）		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6　特記事項

過去3か年分の電気・ガス・水道の使用量及び使用料金の月別一覧を比較した環境教材を作成し、学校で取り組むと良いこと、社会全体で取り組むと良いことについて東京都環境局の「地球温暖化とヒートアイランド現象」の資料をもとに全校で考えさせる取り組みをした。

（日本工業規格A列4番）

地球温暖化対策報告書（その２）

1　事業所等の概要

事業所等の名称	三鷹市立第二中学校		
事業所番号	A 1 0 3 7 － 0 0 3 2		
事業所等の所在地	〒 1 8 1 － 0 0 1 4	区市町村名	東京都三鷹市
	町名番地以下	野崎3－14－1	
事業所等の延床面積	9,896.00 m^2	事業所等の実績年度のエネルギー使用期間	■ 1年度分　□ 1年未満
所有形態	■ 自己所有　□ 他者所有		
報告範囲	■ 建物の全部　□ 建物の一部(テナント)　□ 建物の一部(その他)		
報告範囲の主たる用途	□ 事務所　□ 商業施設(物販)　□ 商業施設(飲食)　□ 工場　□ 複合施設　■ その他		
日本標準産業分類における細分類番号	8 1 3 1	連鎖化事業区分	□ 直営店　□ 加盟店　■ 非該当
前年度の報告内容からの変更点			

2　原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（2018年度の状況）

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		① 95	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	② 183	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③ 4	t
	総計(④=②+③)	④ 187	t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 18.4	kg-CO_2/m^2

3　二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量 排出係数 ⑨	排出量[※1](t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス		□	Nm^3	18,565.6	45.00	835.5	0.014	41.7
	その他(灯油)		□	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
	その他(ガソリン)		□	L	0.0	34.60	0.0	0.018	0.0
	その他()		□		0.0				
	その他()		□		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時～22時)	□	kWh	289,042.0	9.97	2,881.7	0.489	141.3
		夜間(22時～翌日8時)	□	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		□	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値[※2]				kWh	⑫ 0.0	9.76	⑪ 0.0	0.489	⑬ 0.0
合計							⑭ 3,717.2		⑮ 183.0
その他	水道及び工業用水道		□	m^3	6,516.0			0.251	1.6
	公共下水道		□	m^3	6,516.0			0.439	2.9
合計									⑯ 4.5

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000　⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4　地球温暖化対策の実施状況

		重点対策 対策番号	重点対策 対策名	その他対策 対策番号	その他対策 対策名
組織体制の整備		A203	具体的な取組目標と内容の設定		
		A204	取組状況の点検体制の構築		
エネルギー等の使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
		B102	関連他者からの情報を加えて把握		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C203	営業前後の客室不要照明の停止		
		C208	営業前後の客室不要空調の停止		
		C210	加熱時間表示等による無駄の抑制		
		C212	水栓器具近傍に節水表示		
		C215	冷凍冷蔵庫の適正温度表示・設定		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況	□ 目標達成した。

5　提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	□ 有　■ 無					
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO_2削減率(前年度比)		%
	CO_2排出量(延床面積当たり)		kg-CO_2/m^2	CO_2排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6　特記事項

その2 (表)

地球温暖化対策報告書（その２）

1　事業所等の概要

事業所等の名称	三鷹市立第三中学校		
事業所番号	A 1 0 3 7 − 0 0 3 0		
事業所等の所在地	〒 1 8 1 − 0 0 0 2	区市町村名	東京都三鷹市
	町名番地以下	牟礼4−13−8	
事業所等の延床面積	10,517.00 m^2	事業所等の実績年度のエネルギー使用期間	■ 1年度分　□ 1年未満
所有形態	■ 自己所有　□ 他者所有		
報告範囲	■ 建物の全部　□ 建物の一部(テナント)　□ 建物の一部(その他)		
報告範囲の主たる用途	□ 事務所　□ 商業施設(物販)　□ 商業施設(飲食)　□ 工場　□ 複合施設　■ その他		
日本標準産業分類における細分類番号	8 1 3 1	連鎖化事業区分	□ 直営店　□ 加盟店　■ 非該当
前年度の報告内容からの変更点			

2　原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（2018年度の状況）

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		①	140	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	272	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	6	t
	総計(④=②+③)	④	278	t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	25.8	kg-CO_2/m^2

3　二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量 排出係数 ⑨	排出量[※1] (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス		□	Nm^3	49,690.9	45.00	2,236.1	0.014	111.5
	その他(灯油)		□	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
	その他(ガソリン)		□	L	0.0	34.60	0.0	0.018	0.0
	その他()		□		0.0				
	その他()		□		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時〜22時)	□	kWh	0.0	9.97	0.0	0.489	0.0
		夜間(22時〜翌日8時)	□	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		□	kWh	329,073.0	9.76	3,211.8	0.489	160.9
規則第5条の17第3項の場合のみなし値[※2]				kWh	⑫ 0.0	9.76	⑪ 0.0	0.489	⑬ 0.0
合計							⑭ 5,447.8		⑮ 272.4
その他	水道及び工業用水道		□	m^3	9,055.0			0.251	2.3
	公共下水道		□	m^3	9,055.0			0.439	4.0
合計									⑯ 6.2

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000　⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

(日本工業規格A列4番)

(裏)

4　地球温暖化対策の実施状況

		重点対策 対策番号	重点対策 対策名	その他対策 対策番号	その他対策 対策名
組織体制の整備		A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善
		A204	取組状況の点検体制の構築	A207	排出状況の整理・分析・提供
				A211	所内で温暖化対策情報の提供
				A216	所内会議・研修会等で報告
エネルギー等の使用状況の把握		B105	エネルギー使用量の前年度比較	B106	過去のデータによる傾向の把握
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	CB01	空室・不在時等のこまめな消灯
		C109	空室・不在時等の空調停止	CB08	温度計等による室温の把握と調整
		CB04	採光を利用した消灯の実施	CB09	空室・不在時等の空調停止
				CB12	季節に応じた外気導入量の適正化
				CB30	加熱時の蓋の使用の徹底
				CB38	研究手順に適した機器の配置
				CB39	運転方法ルール化と不使用時停止
				CB48	水道メータ等で漏水の有無の点検
				CB50	その他設備の不使用時の停止
	設備保守対策	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検	D108	その他設備の定期的な保守・点検
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策			E104	照明点灯範囲の細分化

実績年度の目標達成の状況	□ 目標達成した。

5　提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	□ 有　■ 無					
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO_2削減率(前年度比)		%
	CO_2排出量(延床面積当たり)		kg-CO_2/m^2	CO_2排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6　特記事項

(日本工業規格A列4番)

その2　　　　　　　　　　（表）

地球温暖化対策報告書（その２）

1　事業所等の概要

事業所等の名称	三鷹市立第四中学校		
事業所番号	A 1 0 3 7 － 0 0 3 8		
事業所等の所在地	〒 1 8 1 － 0 0 1 2	区市町村名	東京都三鷹市
	町名番地以下	上連雀4－18－7	
事業所等の延床面積	7,675.00 m^2	事業所等の実績年度のエネルギー使用期間	■ 1年度分　□ 1年未満
所有形態	■ 自己所有　□ 他者所有		
報告範囲	■ 建物の全部　□ 建物の一部（テナント）　□ 建物の一部（その他）		
報告範囲の主たる用途	□ 事務所　□ 商業施設（物販）　□ 商業施設（飲食）　□ 工場　□ 複合施設　■ その他		
日本標準産業分類における細分類番号	8 1 3 1	連鎖化事業区分	□ 直営店　□ 加盟店　■ 非該当
前年度の報告内容からの変更点			

2　原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（2018年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑭×0.0258）		① 77	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量（②=⑮）	② 150	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量（③=⑯）	③ 5	t
	総計（④=②+③）	④ 155	t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量（⑤=②×1000/事業所等の延床面積）	⑤ 19.5	kg-CO_2/m^2

3　二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別		推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量（GJ） ⑧=(⑥・1000)×⑦	二酸化炭素排出量 排出係数 ⑨	排出量※1 (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス	□	Nm^3	27,616.4	45.00	1,242.7	0.014	62.0
	その他（灯油）	□	L	36.0	36.70	1.3	0.019	0.1
	その他（ガソリン）	□	L	12.0	34.60	0.4	0.018	0.0
	その他（）	□		0.0				
	その他（）	□		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気 昼間（8時～22時）	□	kWh	0.0	9.97	0.0	0.489	0.0
	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気 夜間（22時～翌日8時）	□	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）	□	kWh	180,197.0	9.76	1,758.7	0.489	88.1
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※2			kWh	⑫ 0.0	9.76	⑪ 0.0	0.489	⑬ 0.0
合計						⑭ 3,003.2		⑮ 150.2
その他	水道及び工業用水道	□	m^3	7,615.0			0.251	1.9
	公共下水道	□	m^3	7,615.0			0.439	3.3
合計								⑯ 5.3

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000　⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

（日本工業規格A列4番）

（裏）

4　地球温暖化対策の実施状況

		重点対策 対策番号	重点対策 対策名	その他対策 対策番号	その他対策 対策名
組織体制の整備		A203	具体的な取組目標と内容の設定		
エネルギー等の使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C115	事務用機器を業務終了時に停止
		C109	空室・不在時等の空調停止	C116	個人用端末の不用・離席時の停止
		CB04	採光を利用した消灯の実施	CB01	空室・不在時等のこまめな消灯
		CB21	バックヤードのこまめな消灯	CB08	温度計等による室温の把握と調整
				CB09	空室・不在時等の空調停止
				CB18	外灯等の点灯時間の季節別管理
				CB26	営業前後の厨房換気の不要時停止
				CB28	利用状況に応じた空調の設定変更
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D108	その他設備の定期的な保守・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況　□ 目標達成した。

5　提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	□ 有　■ 無				
目標値等（選択）	ベンチマーク区分		ランク	CO_2削減率（前年度比）	%
	CO_2排出量（延床面積当たり）	kg-CO_2/m^2		CO_2排出量（総量）	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6　特記事項

（日本工業規格A列4番）

その2　　　　　　　　　　　　　　（表）

地球温暖化対策報告書（その２）

1　事業所等の概要

事業所等の名称	三鷹市立第五中学校		
事業所番号	A1037－0034		
事業所等の所在地	〒181－0004	区市町村名	東京都三鷹市
	町名番地以下	新川1－7－20	
事業所等の延床面積	8,887.00 m^2	事業所等の実績年度のエネルギー使用期間	■ 1年度分　☐ 1年未満
所有形態	■ 自己所有　☐ 他者所有		
報告範囲	■ 建物の全部　☐ 建物の一部（テナント）　☐ 建物の一部（その他）		
報告範囲の主たる用途	☐ 事務所　☐ 商業施設（物販）　☐ 商業施設（飲食） ☐ 工場　☐ 複合施設　■ その他		
日本標準産業分類における細分類番号	8131	連鎖化事業区分	☐ 直営店　☐ 加盟店　■ 非該当
前年度の報告内容からの変更点			

2　原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（2018年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑭×0.0258）		①	90	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量（②=⑮）	②	173	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量（③=⑯）	③	7	t
	総計（④=②+③）	④	180	t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量（⑤=②×1000/事業所等の延床面積）	⑤	19.4	kg-CO_2/m^2

3　二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別			推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量（GJ） ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量 排出係数 ⑨	排出量※1（t） ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス		☐	Nm^3	29,766.2	45.00	1,339.5	0.014	66.8
	その他（灯油）		☐	L	36.0	36.70	1.3	0.019	0.1
	その他（ガソリン）		☐	L	15.0	34.60	0.5	0.018	0.0
	その他（）		☐		0.0				
	その他（）		☐		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間（8時～22時）	☐	kWh	218,846.0	9.97	2,181.9	0.489	107.0
		夜間（22時～翌日8時）	☐	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）		☐	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※2				kWh	⑫ 0.0	9.76	⑪ 0.0	0.489	⑬ 0.0
合計							⑭ 3,523.2		⑮ 173.9
その他	水道及び工業用水道		☐	m^3	10,169.0			0.251	2.6
	公共下水道		☐	m^3	10,169.0			0.439	4.5
合計									⑯ 7.0

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）の係数)×1,000　⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

（日本工業規格A列4番）

（裏）

4　地球温暖化対策の実施状況

		重点対策 対策番号	重点対策 対策名	その他対策 対策番号	その他対策 対策名
組織体制の整備		A202	温暖化対策推進担当の配置	A205	取組内容や点検体制の定期的改善
		A203	具体的な取組目標と内容の設定	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計
		A204	取組状況の点検体制の構築	A207	排出状況の整理・分析・提供
				A211	所内で温暖化対策情報の提供
エネルギー等の使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B104	設備ごとに詳細に把握
		B102	関連他者からの情報を加えて把握	B106	過去のデータによる傾向の把握
		B105	エネルギー使用量の前年度比較	B107	主要設備の使用状況の把握
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C102	照明スイッチに点灯範囲を表示
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C104	採光を利用した消灯の実施
		C109	空室・不在時等の空調停止	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C114	事務用機器を省エネモードに設定	C112	季節に応じた外気導入量の適正化
		CB04	採光を利用した消灯の実施	CB01	空室・不在時等のこまめな消灯
		CB21	バックヤードのこまめな消灯	CB08	温度計等による室温の把握と調整
		CB27	営業前後の客室不要空調の停止	CB09	空室・不在時等の空調停止
		CB37	4S（整理・整頓等）の実施	CB12	季節に応じた外気導入量の適正化
				CB48	水道メータ等で漏水の有無の点検
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D104	空調フィルターの清掃・点検	D108	その他設備の定期的な保守・点検
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用（屋内）	E102	蛍光灯へ電子安定器採用（屋内）
		E123	トップランナー機器の採用	E104	照明点灯範囲の細分化

実績年度の目標達成の状況	☐ 目標達成した。

5　提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	☐ 有　■ 無				
目標値等（選択）	ベンチマーク区分		ランク	CO_2削減率（前年度比）	%
	CO_2排出量（延床面積当たり）		kg-CO_2/m^2	CO_2排出量（総量）	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6　特記事項

（日本工業規格A列4番）

その２　　　　　　　　　　　　（表）

地球温暖化対策報告書（その２）

1　事業所等の概要

事業所等の名称	三鷹市立第六中学校
事業所番号	A 1 0 3 7 － 0 0 3 6
事業所等の所在地	〒 1 8 1 － 0 0 0 4　区市町村名　東京都三鷹市 町名番地以下　新川2－12－17
事業所等の延床面積	7,614.00 m^2
事業所等の実績年度のエネルギー使用期間	■ 1年度分　□ 1年未満
所有形態	■ 自己所有　□ 他者所有
報告範囲	■ 建物の全部　□ 建物の一部（テナント）　□ 建物の一部（その他）
報告範囲の主たる用途	□ 事務所　□ 商業施設（物販）　□ 商業施設（飲食） □ 工場　□ 複合施設　■ その他
日本標準産業分類における細分類番号	8 1 3 1
連鎖化事業区分	□ 直営店　□ 加盟店　■ 非該当
前年度の報告内容からの変更点	

2　原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（2018年度の状況）

原油換算エネルギー使用量（①=⑭×0.0258）		① 103	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量（②=⑮）	② 200	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量（③=⑯）	③ 9	t
	総計（④=②+③）	④ 209	t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量（⑤=②×1000/事業所等の延床面積）	⑤ 26.2	kg-CO_2/m^2

3　二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別		推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量（GJ） ⑧=⑥/1000×⑦	二酸化炭素排出量 排出係数 ⑨	排出量※1（t） ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス	□	Nm^3	33,872.5	45.00	1,524.3	0.014	76.0
	その他（灯油）	□	L	54.0	36.70	2.0	0.019	0.1
	その他（ガソリン）	□	L	0.0	34.60	0.0	0.018	0.0
	その他（）	□		0.0				
	その他（）	□		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気　昼間（8時～22時）	□	kWh	0.0	9.97	0.0	0.489	0.0
	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気　夜間（22時～翌日8時）	□	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電（昼夜間不明の場合を含む。）	□	kWh	254,190.0	9.76	2,480.9	0.489	124.3
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※2			kWh	⑫ 0.0	9.76	⑪ 0.0	0.489	⑬ 0.0
合計						⑭ 4,007.1		⑮ 200.4
その他	水道及び工業用水道	□	m^3	14,048.0			0.251	3.5
	公共下水道	□	m^3	14,048.0			0.439	6.2
合計								⑯ 9.7

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000　⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

（日本工業規格A列4番）

（裏）

4　地球温暖化対策の実施状況

		重点対策 対策番号	重点対策 対策名	その他対策 対策番号	その他対策 対策名
組織体制の整備					
エネルギー等の使用状況の把握		B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況	□ 目標達成した。

5　提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	□ 有　■ 無				
目標値等（選択）	ベンチマーク区分		ランク	CO_2削減率（前年度比）	%
	CO_2排出量（延床面積当たり）		kg-CO_2/m^2	CO_2排出量（総量）	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6　特記事項

なし

（日本工業規格A列4番）

その2　　（表）

地球温暖化対策報告書（その２）

1　事業所等の概要

事業所等の名称	三鷹市立第七中学校
事業所番号	A 1 0 3 7 － 0 0 2 8
事業所等の所在地	〒 1 8 1 － 0 0 1 5　区市町村名　東京都三鷹市 町名番地以下　大沢2－11－12
事業所等の延床面積	6,222.00 m² ／ 事業所等の実績年度のエネルギー使用期間：■ 1年度分　□ 1年未満
所有形態	■ 自己所有　□ 他者所有
報告範囲	■ 建物の全部　□ 建物の一部(テナント)　□ 建物の一部(その他)
報告範囲の主たる用途	□ 事務所　□ 商業施設(物販)　□ 商業施設(飲食)　□ 工場　□ 複合施設　■ その他
日本標準産業分類における細分類番号	8 1 3 1 ／ 連鎖化事業区分：□ 直営店　□ 加盟店　■ 非該当
前年度の報告内容からの変更点	

2　原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量（2018年度の状況）

原油換算エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)		① 71	kl
二酸化炭素排出量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	② 138	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③ 5	t
	総計(④=②+③)	④ 143	t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 22.1	$kg\text{-}CO_2/m^2$

3　二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別		推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量 排出係数 ⑨	排出量※1 (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス	□	Nm³	17,041.2	45.00	766.9	0.014	38.2
	その他(灯油)	□	L	54.0	36.70	2.0	0.019	0.1
	その他(ガソリン)	□	L	20.0	34.60	0.7	0.018	0.0
	その他()	□		0.0				
	その他()	□		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気 昼間(8時～22時)	□	kWh	0.0	9.97	0.0	0.489	0.0
	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気 夜間(22時～翌日8時)	□	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	□	kWh	204,573.0	9.76	1,996.6	0.489	100.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値※2			kWh	⑫ 0.0	9.76	⑪ 0.0	0.489	⑬ 0.0
合計						⑭ 2,766.2		⑮ 138.5
その他	水道及び工業用水道	□	m³	7,474.0			0.251	1.9
	公共下水道	□	m³	7,474.0			0.439	3.3
合計								⑯ 5.2

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000　⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

（日本工業規格A列4番）

（裏）

4　地球温暖化対策の実施状況

		重点対策 対策番号	重点対策 対策名	その他対策 対策番号	その他対策 対策名
組織体制の整備		A203	具体的な取組目標と内容の設定		
エネルギー等の使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況　■ 目標達成した。

5　提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	□ 有　■ 無					
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク		CO_2削減率(前年度比)	%
	CO_2排出量(延床面積当たり)		$kg\text{-}CO_2/m^2$		CO_2排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載				

6　特記事項

（日本工業規格A列4番）